

平成 30 年度 研究成果報告書
Research Achievement Report FY2018

講座名・職名 Course Title・Job Title	アジア II 講座・准教授
氏名 Name	原真由子
専門分野 Academic Field	社会言語学、インドネシア語学

主たる研究テーマ Principal Research Subject	バリ語山地方言の会話コーパスと語彙データベースの構築
<p>本研究の目的は、バリ語山地方言社会の特徴をふまえた組織的な会話コーパスを構築した上で、言語外の要素と言語構造、言語使用の相互作用を自然会話に基づき考察し、また山地方言に影響を与える平地方言とインドネシア語の混在の傾向と分布を考察することである。そして、会話に現れる語彙を収集済みの基礎語彙に追加し、山地方言に特徴的な文化語彙を含む、言語外の要素と言語の関係、コード混在などの社会言語学的変化に関する情報を盛り込んだ山地方言語彙データベースを編纂することを目指している。</p> <p>今年度は、継続する作業として、収集済みのデータに基づきバリ語山地方言語彙リストを更新し、各見出し語に対応するバリ語平地方言、インドネシア語とその山地方言への混在、借用などについての情報を盛り込んだ。</p> <p>また、インドネシア語のとりたて表現についての分析をすすめ、平成 30 年 8 月に開催されたインドネシアでの国際シンポジウムで発表し、参加者と意見交換をおこなった。</p> <p>さらに、インドネシア語教育についても他の研究者と共同研究を実施した。作成済みのインドネシア語教育文法に基づき、文法項目ごとに頻度や共起関係などを考察しながら、文例を収集し、中上級向けの教材作成に着手した。また、その過程で見られる問題の考察を行った。</p>	